

# 国保みやざき

vol.4  
2021年1月号



## CONTENTS

- 01 クローズアップ
  - 「年頭のご挨拶」
- 02 NEWS & TOPICS
  - 保険者における債権管理について共有  
第三者行為求償事務担当者研修会
  - 求償事務の受託促進や円滑な事務処理に向けて  
第三者行為求償事務に関する実地支援
  - 手数料等単価を見直し  
令和2年度第2回国保主管課長会議
  - 長年の尽力に感謝  
令和2年度国民健康保険関係功績者厚生労働省表彰伝達式
  - 国保制度の安定化を求めて10項目を決議  
令和2年度国保制度改善強化全国大会



宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」

# 「年頭のご挨拶」



国民健康保険中央会  
会長 岡崎 誠也

新年あけましておめでとうございます。

令和3年の新春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には日頃から国保中央会の運営に対しまして、ご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、世界中が大きな被害に見舞われました。

最前線で治療や感染防止策に懸命に取り組んでおられる医療関係者や自治体関係者などの皆様に敬意を表しますとともに、各地でお亡くなりになられた方々のご冥福と、感染されました方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

我々、国保関係者においては、国民の健康と命を守る国民皆保険の一翼を担う重要な立場から、本年におきましても国保事業はもとより、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする様々な事業の実施に万全を期してまいります。

さて、本格的な少子高齢化と人口減少が進む中で、国においては、すべての世代が安心感と納得感の得られる「全世代型」の社会保障制度への転換をめざし、これを将来の世代にしっかりと伝えるべく、様々な改革を進めているところであります。

医療分野においては、後期高齢者医療制度の見直しや医療提供体制の改革に加えて、マイナンバーカードを使い、患者さんの最新の保険資格をその場で自動的に確認できるオンライン資格確認制度が本年3月からスタートする予定です。

本会はこの制度のシステム開発と運用に携わっておりますが、この仕組みを活用したデータヘルス改革の様々な取組が始まることとなっております。

一方、国保を取り巻く状況は、医療費の増高や低所得者の増加といった構造的な問題が依然として続いており、さらに新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、国保の被保険者の保険料減免の増加なども見られ、国保の事業運営は今年も厳しい状況が続くことが見込まれます。

本会といたしましても、全国の国保連合会の皆様とこれまで以上に一体となり、全国知事会、全国市長会、全国町村会をはじめとする地方団体や国保組合、後期高齢者医療広域連合などの関係団体とも十分に連携を図りながら、保健事業はもとより、医療費の審査支払や事務処理システムの開発・運用など、保険者の皆様の業務支援に総力をあげて取り組み、この「ウィズコロナ時代」を共に乗り越えてゆく所存でありますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、コロナ禍が早期に収束し、新しい年が明るく希望に満ちた素晴らしい一年となることを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和3年 元旦

## 保険者における債権管理について共有

### ● 第三者行為求償事務担当者研修会

11月30日（月）、本研修会を本会で開催し、県、市町村、国保組合および後期高齢者医療広域連合の職員 28人が参加しました。新型コロナウイルス感染状況の影響を考慮し、市町村については国保担当者のみ対象として実施しました。

前半は、第三者行為求償事務アドバイザーの高田橋厚男氏が、「第三者行為求償事務と保険者の債権管理について」と題して、保険者における債権管理について、事例を用いながら様々な求償事案の考え方や自身の経験談を踏まえた取り組み方について講演したほか、「民法の一部を改正する法律」が2020年4月1日に施行されたことに伴う第三者行為求償事務への影響について説明が行われました。

後半は、日向市国民健康保険課の瀧山和樹主任主事が、「第三者求償事務の事例（取組）について」と題し、保険者の事務手続や日向市で対応された第三者求償の個人への直接請求の事案について、事例発表を行いました。



お問い合わせ先 保険者支援課 求償係  
TEL 0985-25-5101/ FAX 0985-31-4388  
E-mail: kyusho@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 求償事務の受託促進や円滑な事務処理に向けて

### ● 第三者行為求償事務に関する実地支援

本年9月から10月にかけて、求償事務の受託促進や事務の円滑化をより一層図ることを目的に、要望のあった15保険者を対象に第三者行為求償事務に関する実地支援を実施しました。

実地支援の実施に際しては、新型コロナウイルス感染症の流行状況等に配慮し、当初予定より1か月遅れでの支援開始となりました。

実地支援においては、事前にいただいた質問に対する回答を行ったほか、8月に配布した「第三者行為損害賠償求償事務の手引き」に沿った求償事務フローおよび支援先保険者の受託案件の経過等について説明を行いました。

毎年、全保険者を対象とした研修会を開催しているところですが、個別に訪問することにより、日頃から保険者が抱えている課題や疑問について意見交換を行うことができ、保険者との連携を図る上で有意義な実地支援となりました。



お問い合わせ先 保険者支援課 求償係  
TEL 0985-25-5101/ FAX 0985-31-4388  
E-mail: kyusho@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 手数料等単価を見直し

### ●令和2年度第2回国保主管課長会議

11月6日(金)、令和2年度第2回国保主管課長会議を本会で開催し、県、市町村および国保組合から29人が出席しました。令和3年度における本会の負担金および手数料等について説明し、各保険者における予算編成事項の確認と本会事業運営に係る意見交換を目的として行いました。

本会議では、令和3年度手数料単価について説明。令和元年10月の消費税率改定に伴う審査支払手数料単価の見直しとして、必要な積立資産の財源確保のため、消費税率改定による影響分の単価改定の説明を行いました。

また、本会からの情報提供として、「新型コロナウイルス感染症の政府対応に係る本会が新たに実施した業務について」、①令和2年5月診療分の診療報酬等の概算前払い実施、②新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の申請受付及び支払業務の実施、③新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に係る接種費用の支払事務(予定)の3点について本会の取組として説明を行いました。



お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係  
TEL 0985-25-4901 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 長年の尽力に感謝

### ●令和2年度国民健康保険関係功績者厚生労働省表彰伝達式

本表彰は、多年にわたり国民健康保険の事業の発展に貢献された方に、厚生労働大臣から表彰されるものです。本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、表彰式が中止となったため、本会で10月21日(水)に表彰伝達式を行いました。

本年度の被表彰者は下記の方です。

氏名	役職名
峯 一彦	宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会委員



長年のご尽力に感謝申し上げます。



お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係  
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642  
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 国保制度の安定化を求めて 10 項目を決議

## ●令和 2 年度国保制度改善強化全国大会

11 月 13 日（金）、令和 2 年度国保制度改善強化全国大会が砂防会館（東京都）で開催されました。本大会は、国保が地域保険としての機能を十分に発揮できるように、制度の改善強化を図ることなどを目的に毎年開催しており、本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より規模を縮小して開催されました。

議事では、国民皆保険制度を持続可能なものとするため財政基盤強化のための公費投入の確保や、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、支援措置を講じることなど、10 項目を求める決議を採択しました。（下記参照）

本県では地元選出国會議員に対し、河野正和副理事長（都農町長）が大会で採択された決議に基づく要望事項についての陳情活動を展開し、長峯誠参議院議員に陳情書を手渡ししました。



### 決議

本日ここに、全国の国民健康保険関係者が一堂に会し、国民健康保険が直面する諸問題の改善を期して、国保制度改善強化全国大会を開催し、慎重審議した結果、次のとおり満場一致これを採択した。  
国は、国民健康保険制度の現状を踏まえ、次の事項を必ず実現されるよう本大会の総意をもって強く要望する。

### 記

- 一、医療保険制度の一本化を早期に実現すること。
- 一、国保の財政基盤強化のための公費投入の確保を確実に実施するとともに、保険者努力支援制度等が有効に活用されるよう、財政支援の充実を図ること。
- 一、普通調整交付金が担う自治体間における所得調整機能は、今後その機能を維持し、見直しを行わないこと。
- 一、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、公立病院等の医療提供体制や国保制度の安定的な運営が確保できるように、地方自治体及び国保連合会に対して必要な支援措置を講じること。
- 一、後期高齢者医療制度の窓口負担の見直しについては、必要な医療への受診抑制につながらないよう、低所得者に十分配慮すること。
- 一、子どもの医療費助成等の地方単独事業に係る国庫負担減額調整措置の全廃及び子どもに係る均等割保険料（税）の軽減制度の創設を行うこと。
- 一、生涯にわたる健康づくりや高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を推進するため、保健医療専門職の確保やKDBシステム等を活用した保健事業への支援を更に充実させること。
- 一、医師をはじめとした医療・介護人材の確保、地域偏在の解消のため、必要な措置を講じること。
- 一、オンライン資格確認等システムの円滑な実施やデータヘルス改革の推進に当たっては、国の責任において財政支援をはじめ必要な措置を講じること。
- 一、国民健康保険組合の健全な運営を確保すること。

右 決議する。

令和二年十一月十三日

国保制度改善強化全国大会

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係  
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 風しんの追加的対策に係る Q&A (第 8 回)

平成31年4月から、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの追加的対策が実施されています。

医療機関等や市町村からの問い合わせが多い事例について紹介します。

### 事例 1

【質問】誤って風しん単味ワクチンを接種した場合でも、クーポン券で費用請求できるのでしょうか。

【回答】クーポン券を使用し、国保連をとおして請求できるのは、**MR ワクチン**のみです。

ただし、定期接種として費用請求できる場合があるので、被接種者の居住する市区町村に速やかに相談してください。

<参考>

「医療機関・健診機関向け手引き(第3版)2019年7月10日改正(2019年10月31日一部改訂)」の55ページに記載。\*

### 事例 2

【質問】クーポン券の発行元市区町村と居住している市区町村とが異なる場合はどのように扱うのでしょうか。

【回答】引っ越しなどにより、クーポン券の発行元市区町村と、受検日又は接種日時時点で対象者が居住している(住民票のある)市区町村が一致していない場合は、クーポン券を用いた風しんの抗体検査および風しんの第5期の定期接種を実施したとしても、市区町村から実施機関に費用を支払うことができません。

住民票のある市区町村からクーポン券の再発行を受ける必要がありますので、受診者にその旨をお伝えしてください。

<参考>

「医療機関・健診機関向け手引き(第3版)2019年7月10日改正(2019年10月31日一部改訂)」の46ページに記載。\*

### 事例 3

【質問】クーポン券を使用し、抗体検査を受検ご希望の方が、平成26年4月1日以降に抗体検査を受けており、結果も保有しています。

過去の抗体検査の結果から、明らかに予防接種の必要な方ですが、クーポン券を使用し、抗体検査を受けることは可能でしょうか。

【回答】抗体検査を実施しなくても構いませんが、受診者が希望される場合は、抗体検査を実施することは可能です。

<参考>

「医療機関・健診機関向け手引き(第3版)2019年7月10日改正(2019年10月31日一部改訂)」の48ページに記載。\*

※手引きが更新された場合は、ページ数が変わる可能性があります。

▼手引き掲載箇所【厚生労働省ホームページ】

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000116890\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000116890_00003.html)

お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係

TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642

E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 後期高齢者医療広域連合通信

## 不審電話にご注意を！！

保険料の還付や高額療養費といった理由で、市町村職員などをかたった不審電話が多くなっています。特に高齢者を狙った不審電話が多くなっています。

### 【事例】

『高額療養費の払い戻しが〇〇,〇〇〇円あり、還付手続きの通知を送付しているが、請求が無いため電話した。請求の申請期間が終わっているが、銀行名、口座番号を教えてください。銀行振り込みにするので、この後手続きは銀行担当者から連絡させる。』

その後、銀行担当者から連絡があり、『これから職員を△スーパーにあるATMに行かせて一緒に手続きする。』と言ってATMに誘導し、『担当者が行けなくなった。携帯電話で手続きを教えるので、その通りに操作してほしい。』と言って、不慣れな操作により振り込ませるというものです。

よくある事例はこのようなものです。申請期限を過ぎた還付があると、急いで手続きしないといけないと焦らせるものです。



市町村担当課や後期高齢者医療広域連合からの電話で、ATMに誘導することは絶対にありません。銀行口座などの説明で不明な点があったり、怪しいと思ったりした場合は、住所地の市町村担当課や後期高齢者医療広域連合へ電話等で確認してください。

県内の不審電話の事例を広域連合のHPにて公表しています。参考にしてください。

◆宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ  
<http://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>



お問い合わせ先

宮崎県後期高齢者医療広域連合 TEL 0985-62-0921

情報ひろば

# こくほ随想「天気予報で見ていた島を訪れる」

東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット

特任教授 古井 祐司

## ■東京都がデータヘルス計画支援事業を開始

先日、伊豆諸島の島にうかがった。いつも天気予報で名前は見ているが、訪問は初めて。といっても、観光ではなく、仕事としてである。東京都では、第2期データヘルス計画の中間評価及び第3期データヘルス計画の策定に向けて、東京都国保連合会、東京大学と共に全区市町村にヒアリングと助言を始めており、その一環で訪問したのだ。

一泊二日の滞在だったが、「常春の島」と呼ばれる温暖な風土を反映した亜熱帯の樹木や独自の食文化などに触れることができた。また、新型コロナウイルス感染症対策で様々な制限があったものの、オンラインを組み合わせて関係者が一堂に会したことで、書類だけでは見えない、人口7千人、高齢化率4割の島の課題が浮き彫りになった。

## ■島の取組から「データヘルス計画」を運営するヒントが！

町役場でのヒアリングには、現地入りした東京都の担当者と私が対面で、国保連、東大のほかのメンバーはオンラインで参加した。訪問前に町の「データヘルス計画」を「標準化ツール」

(国保みやざき・2020年8月号参照)に掲載したところ、この町の健康課題として脂質・血糖が高く、一人当たりの入院医療費が高い一方で、都平均と比べて特定健診の受診率が低いという特徴が可視化された。

当日、「標準化ツール」を使ってヒアリングを進めると、町の担当者から「健診を受ける人が少ないために住民の健康状況が十分に把握できず有効な一手が打てない」という問題意識が示された。そこで、毎年一週間に限られている受診機会の拡大策の検討を始めると、オンラインで参加していた大学の同僚(彼女は協会けんぽの保健事業を先導してきた保健師でもある)から「協会けんぽの健診と共同実施してはどうですか?」との提案が挙がった。担当者は思いもよらなかった協会けんぽとの共同の可能性を知り、検討に前向きになった。

次に、私からは、受診を促す案内書を全員へ送付するだけでなく、被保険者の属性ごとにアプローチの「動線」を見つけることを提案した。性・年代や仕事の業種、居住地区などに応じて情報提供の方法を変えるのは、全国の優良事例で見られる要素の一つだ。すると、特に受診率が低い50代以降には、地元の漁協や婦人会を通じた周知が有用かもしれない、という地域の連携先が見えてきた。

このように、健診実施率という「アウトプット」を上げる工夫が見えてくるにつれて、担当者の関心が地域の健康課題の解決という「アウトカム」に向けたことも嬉しい驚きだった。市町村の担当者は保健事業の実施率を上げることに手一杯で、住民の健康に寄り添うという本来の目的まで思いが及ばないことが少なくない。

このヒアリングも後半に入ると、健診の実施率から健康課題の解決に議論の中心が移っていった。糖尿病というこの町の健康課題の背景として、飲酒率の高さ（特に女性）が挙げられると、町の保健師から「特定保健指導の面談時に飲酒習慣を聞いて必要なアドバイスをしたい」といったコメントが出た。さらに、この町では保健指導の実務を外部委託していることから、町の保健師は委託機関に指導内容を提案したり、好事例をピックアップして町内に PR し、参加を促すといった司令塔的な役割を担うことを東京

都から助言された。住民や町の様子を熟知する保健師ならではの強みを生かす作戦だ。

地域の健康課題の解決を目指す「データヘルス計画」は始まったばかりで、知見の蓄積はこれからである。特に東京都の島しょ部の町村は他の自治体との連携が物理的に難しく、運営も進んでいない。今回支援を受けたこの町が核になって、島しょ部の町村が共同で計画策定から保健事業の実施、評価・見直しを進められれば、ノウハウ共有など様々なメリットがありそうだ。

（記事提供 社会保険出版社）



【プロフィール】

古井 祐司

（ふるい ゆうじ）

出身地 東京都

- ・東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授
- ・自治医科大学客員教授
- ・内閣府経済財政諮問会議専門委員

【略 歴】

東京大学大学院医学系研究科修了、医学博士（2000年）。専門は予防医学、保健医療政策。

2004年東京大学医学部附属病院特任助教就任（2009年退任）。同年、健康づくり委員会；ヘルスケア・コミッティーを株式会社化し代表取締役就任（2015年退任）。

その後、自治医科大学客員教授（現任）等を経て、2018

年東京大学政策ビジョン研究センター（現・未来ビジョン研究センター）特任教授就任。30代で過疎地の出前医療に魅せられ、基礎医学から予防医学に転向。産官学連携のもと予防医学研究を進める。

【雑 誌】

データヘルスの特長と公衆衛生活動の将来像との関連；  
公衆衛生 2020:84（1）:6-11

Metabolic syndrome: Association between prevalence and risk at worksites; Arch Environ Occup Health 2019:1-9

中小企業における労働生産性の損失とその影響要因；  
日本労働研究雑誌 2018:695,49-61

【著 書】

「健康経営エキスパートアドバイザーテキスト」東京商工会議所編，2019（監修）

「データヘルス計画作成の手引き・改訂版」厚生労働省・健康保険組合連合会編，2017（総監修）

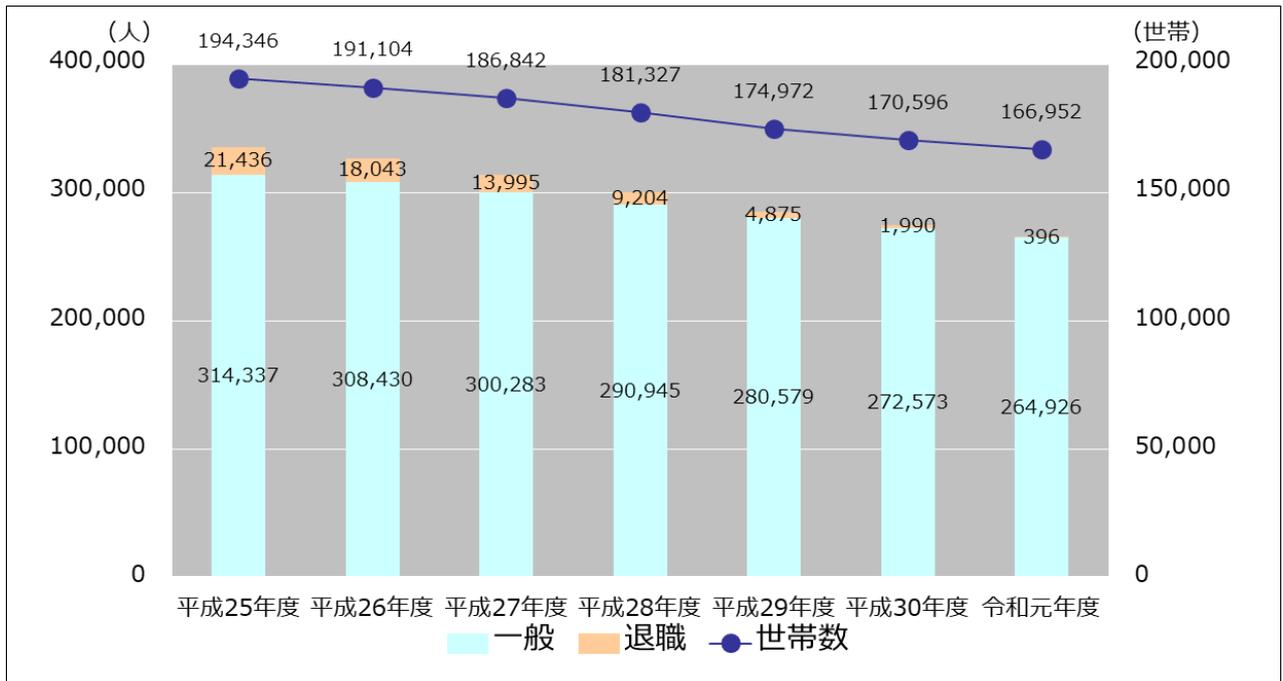
「社員の健康が経営に効く」労働調査会，2014

「図解 ここがポイント！ データヘルス」東京法規出版，2014

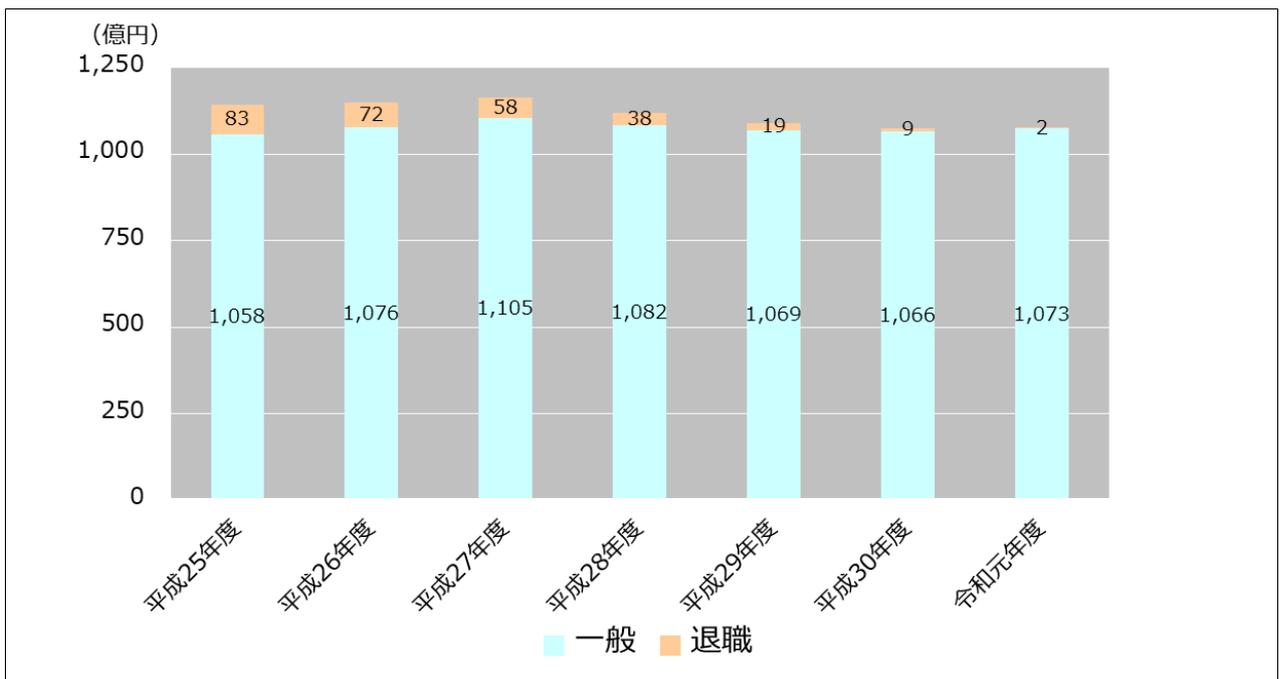
# こくほデータ

(注) 数値は、国保事業年報より

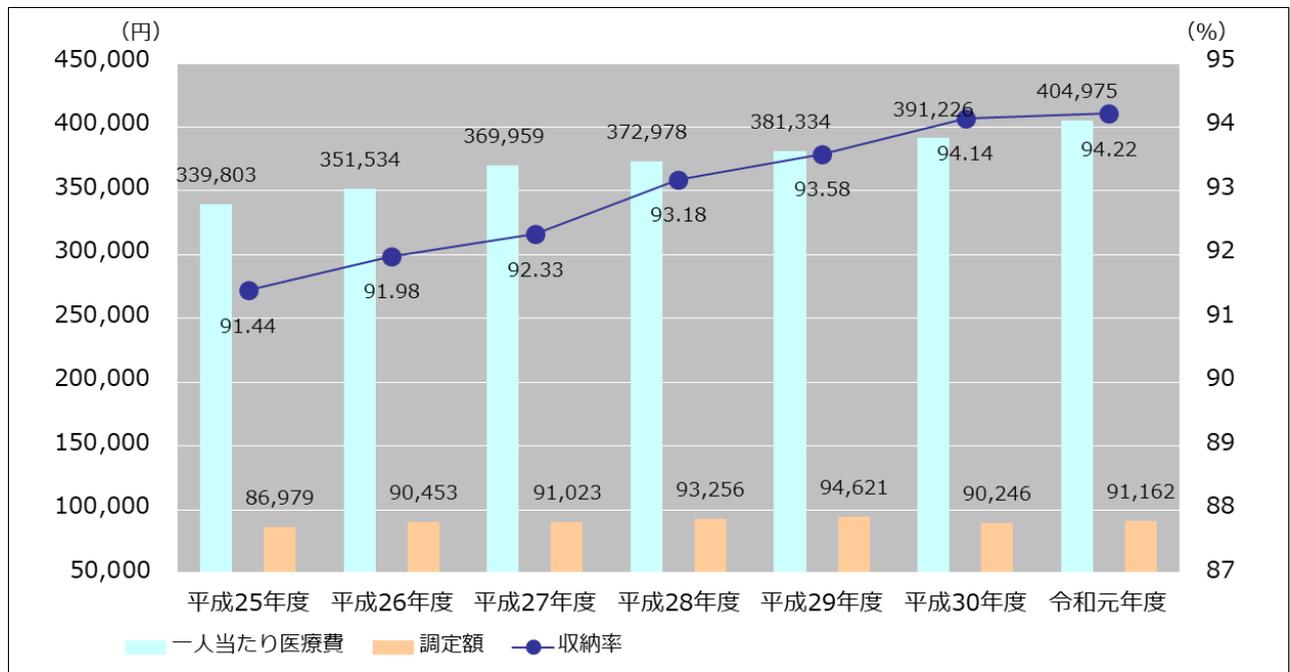
## ●年間平均被保険者数および世帯数（市町村分）



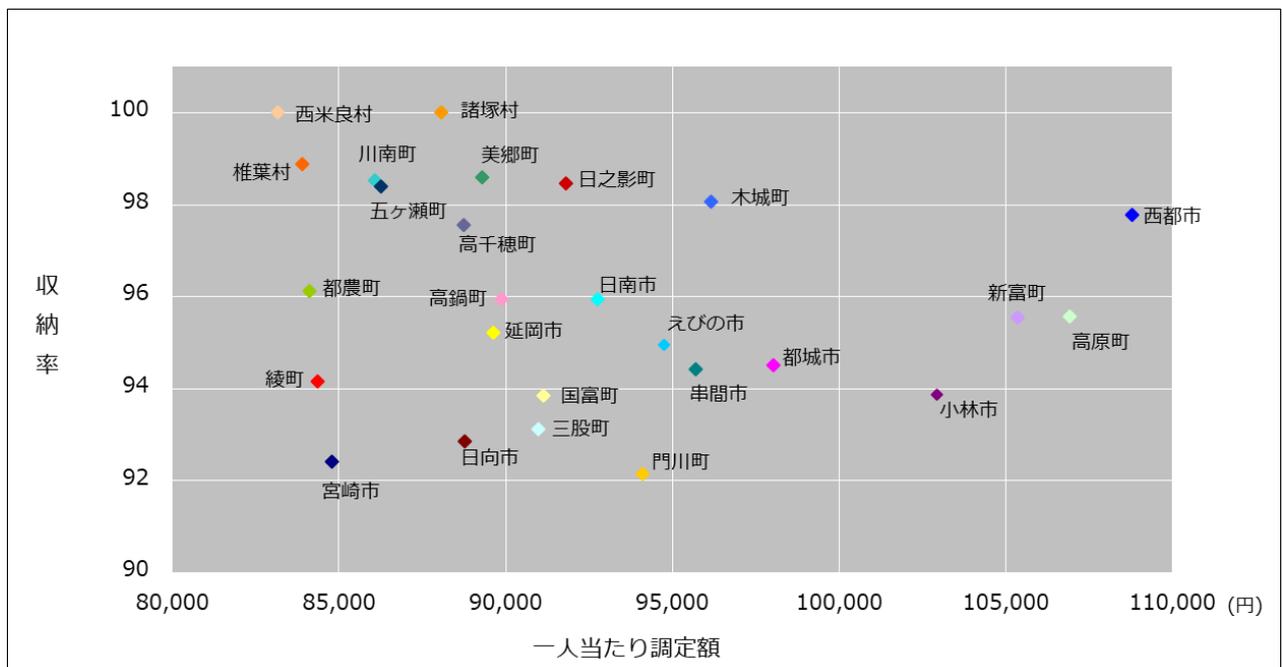
## ●国保医療費の推移（市町村分）



●一人当たり医療費・調定額および現年度分収納率状況（市町村分）



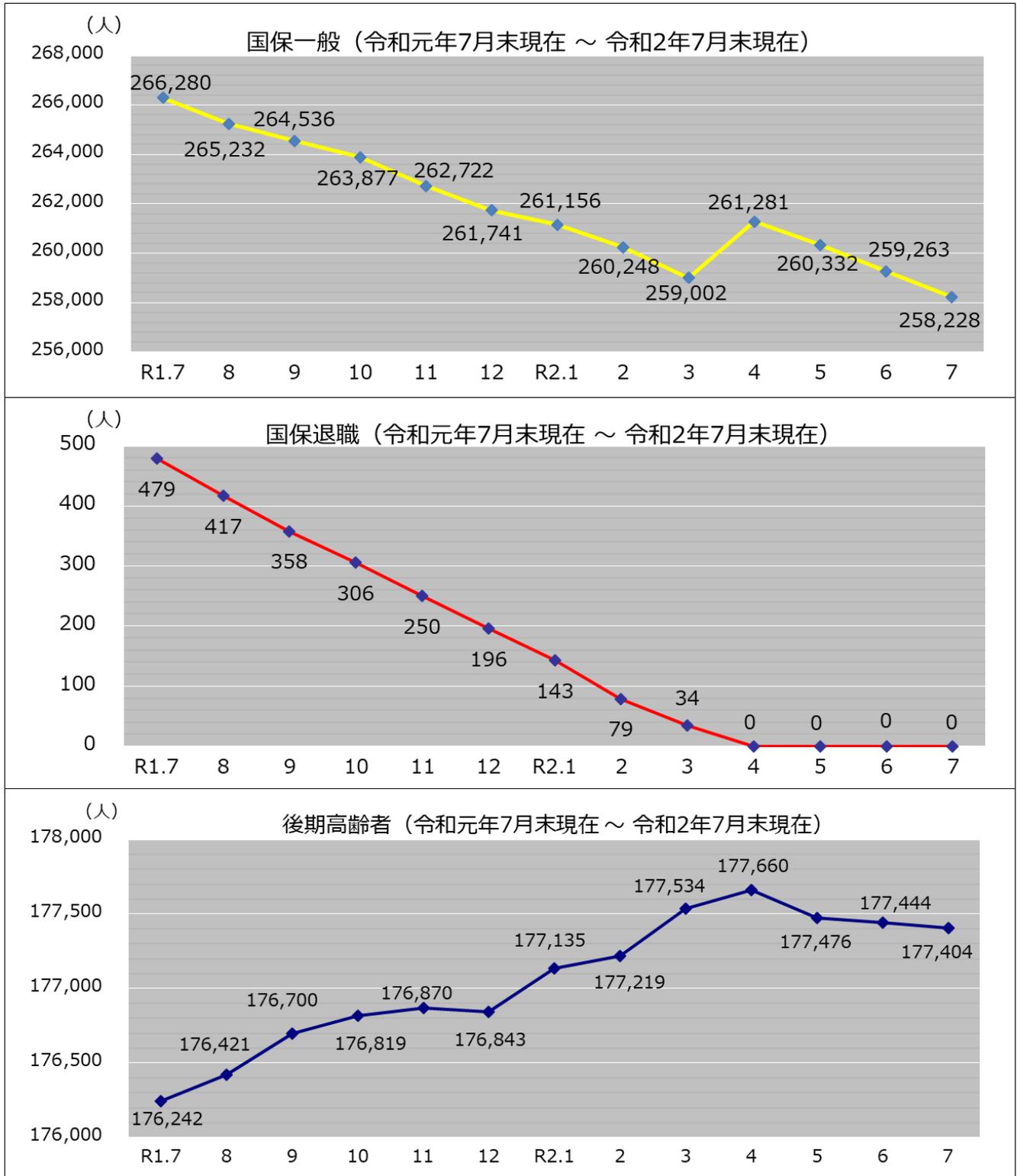
●令和元年度 市町村別保険税一人当たり調定額と現年度分収納率状況



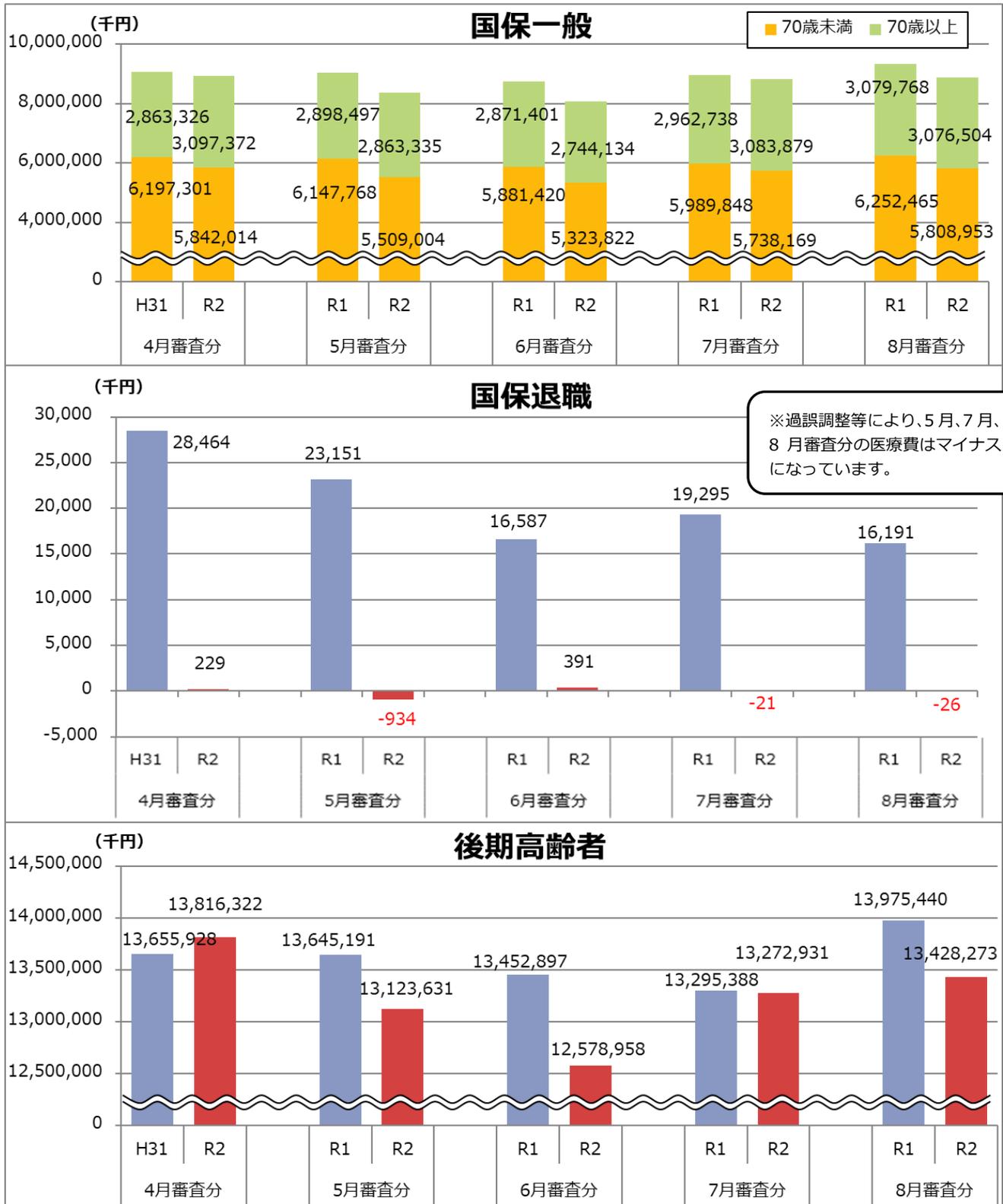
# 医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

## ●被保険者の推移



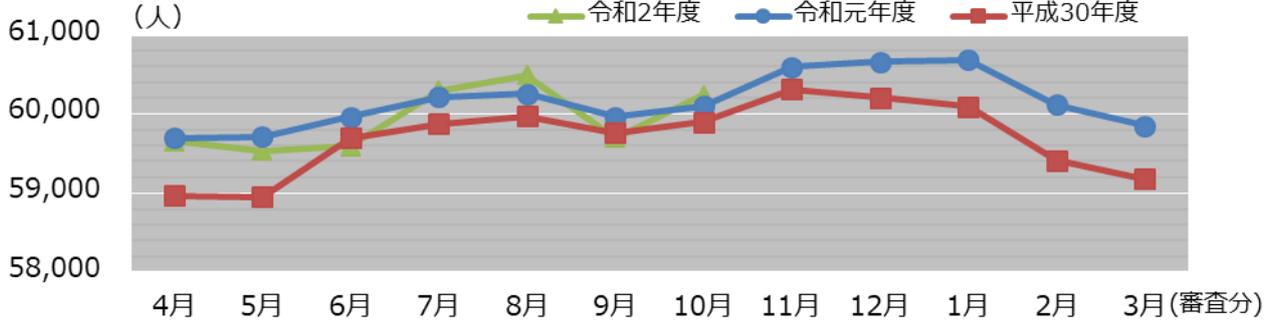
● 月別医療費



※過誤調整等により、5月、7月、8月審査分の医療費はマイナスになっています。

# 介護保険だより

## ● 年度別・月別受給者推移



## 介護保険データ (令和2年4月審査分～令和2年10月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	31/4月～01/10月	02/4月～02/10月	対前年度伸び率	31/4月～01/10月	02/4月～02/10月	対前年度伸び率	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	294,340	298,171	101.3	17,962,525,377	18,688,662,553	104.0	7
都城市	153,070	152,582	99.7	9,189,845,353	9,513,872,794	103.5	9
延岡市	114,826	114,067	99.3	7,331,608,863	7,544,134,735	102.9	11
日南市	49,951	49,239	98.6	3,441,014,622	3,506,761,153	101.9	16
小林市	44,498	42,892	96.4	3,114,414,339	3,141,920,696	100.9	19
日向市	39,044	37,594	96.3	2,771,577,520	2,839,614,544	102.5	13
串間市	16,158	15,397	95.3	1,295,941,851	1,303,339,911	100.6	22
西都市	25,844	25,874	100.1	1,984,281,541	2,057,389,553	103.7	8
えびの市	21,668	21,938	101.2	1,665,121,818	1,699,737,407	102.1	15
三股町	17,616	17,142	97.3	1,163,381,851	1,174,898,194	101.0	18
高原町	8,522	8,429	98.9	663,039,903	668,369,633	100.8	20
国富町	18,973	18,293	96.4	1,279,763,476	1,284,171,193	100.3	24
綾町	5,881	5,933	100.9	437,066,005	457,809,296	104.7	6
高鍋町	12,894	12,536	97.2	924,060,123	931,328,009	100.8	20
新富町	9,341	9,255	99.1	724,541,456	766,070,178	105.7	4
西米良村	893	807	90.4	85,380,125	87,587,518	102.6	12
木城町	4,641	4,577	98.6	352,835,761	354,524,930	100.5	23
川南町	10,483	10,735	102.4	849,275,711	868,071,736	102.2	14
都農町	6,893	6,959	101.0	536,437,473	529,330,468	98.7	25
門川町	12,980	13,670	105.3	763,176,951	846,880,723	111.0	1
諸塚村	1,753	1,544	88.1	107,211,928	116,617,029	108.8	3
椎葉村	2,861	2,800	97.9	206,508,759	217,392,479	105.3	5
高千穂町	10,022	9,915	98.9	720,225,350	741,500,910	103.0	10
日之影町	3,620	3,530	97.5	362,930,948	368,831,321	101.6	17
五ヶ瀬町	2,825	2,991	105.9	210,870,705	230,012,028	109.1	2
美郷町	6,817	6,523	95.7	541,960,958	528,415,411	97.5	26
市町村計	896,414	893,393	99.7	58,684,998,767	60,467,244,402	103.0	

\* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。  
 \* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。  
 \* 前年度伸び率は、令和元年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係  
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260  
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 国保連行事予定（1月～2月）

### ●1月（※5日～）

日	曜	行事	場所
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
10	日		
15	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	木	国保審査委員会（～25 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	金	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
26	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
28	木	国保主管課長会議	国保連 本館 4 階大会議室
29	金	宮崎県市町村保健活動連絡協議会 市町村栄養士研修会	国保連 本館 4 階大会議室

### ●2月

日	曜	行事	場所
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	火	理事会・通常総会	国保連 本館 4 階大会議室
		柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	木	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

## イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。  
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

### 貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー



皆さんのまちへ、  
ボクを呼んでください！

宮崎県国民健康保険イメージキャラクター  
「オレンジくん」

※新型コロナウイルスの感染拡大により、一部機材の貸し出しを停止しています。  
詳しくは、本会総務企画課 企画調査係までお問合せください。

**Orange  
Smile**  
オレンジスマイル

ささえる。  
つながる。

**国保みやざき** vol.4 2021年1月号

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>